

2018

ぶうげん
びりあ11
月号

No.303

ホームページ <http://www.hahashochu.ogasawara.ed.jp/>

演じるということとは

小学校副校長 中岡 理和

日曜学校公開・道徳授業地区公開講座（10月14日開催）の実施に際しましては、たくさんの保護者や地域の方々においでいただきました。ありがとうございました。

「道徳授業地区公開講座」では、多くの方に道徳の授業を参観していただきました。文部科学省は、小学校では2018（平成30）年度、中学校では2019（平成31）年度から「道徳の時間」を「特別の教科 道徳」に変更し、より力を入れていくとしています。道徳の授業では「本当の自由とは」「誠実とは」など簡単に答えの出ないことについて考えることがあります。それを教師が色々と工夫をしながら考えを深める授業をしています。工夫した指導法の一つにロールプレイング（役割演技）というものがあります。ロールプレイングには、即興的な表現により、登場人物の気持ちを実感し、自己の行為や感じ方、考え方を再認識したり、様々な問題場面に出会った時に望ましい行為を選択したり、相手の立場に立って行動する態度を育てたりすることができるという効果があります。劇を演じることは児童・生徒にとって楽しいことです。その楽しい活動を通して深い学びができるロールプレイング法に注目しています。

劇を演じるといえば、体育館では連日学芸会の練習が行われています。衣装を身にまとい小道具をもって一生懸命に演じる姿がとても印象的です。私自身、学芸会は好きな行事でした。しかし、たくさんの時間をかけて行う意義について考えたことがありました。「learn by being」（なることによって学ぶ）。劇を演じることの教育的意義について語った、ある海外の演劇教育者の言葉です。劇にはテーマがあります。「人を信じることの大切さ」「一生懸命に生きる」など子供たちは様々な役を通し、人生観や価値観に触れることとなります。まさに、ロールプレイングです。

また、学習の要素からも考えてみましょう。役を演じるということはその役の心情を考えることが必要となります。その人物が「何を考え、どんなことを思っているのか」その思いを巡らせるのは、国語の文章読解に通じます。また、歌やダンスを取り入れることで音楽や体育の学習の要素もあります。背景画、道具、衣装づくりは図工、家庭科になります。

最後に演劇教育の効果についてこんな記事もありました。「一体感の醸成」です。舞台は一人では成立しません。様々な役の人が協力し合い、お互いの役割を理解し、自分の役割を全力でやり遂げることでやっと成立します。相手の個性を尊重したうえでの協調性が育っていくのです。

このように学芸会には教育的意義がたくさんあります。子供たちには今回の学芸会を通して、多くのことを学んでほしいです。11月3日。一人一人の輝く姿に拍手をお願いします。

平成30年10月14日、本校にて日曜学校公開および道徳授業地区公開講座が実施されました。私が参加した小学6年生と中学生の保護者が列席する懇談会では、子供の日頃の様子を知ることができ、保護者の方からも大変参考になるお話を聞くことができました。そこで印象に強く残ったご意見を二つ紹介させていただきます。最初の意見は、子供に失敗体験がないため、その体験を敢えて味わわせ、そこから何かを学ぶ体験をさせたいというご意見。その時、「一度も失敗をしたことがない人は、何も新しいことに挑戦したことがない人である」というアインシュタインの言葉を私は思い出しました。子供に達成感を味わわせるとともに、失敗させる場面を設定することも、子供の成長を促す価値あるアプローチだと考えさせられました。

次の意見は、特に兄弟がいるご家庭でのお話。長男や長女はこちらから声をかけないと動かないが、次男次女など年下の兄弟は言われなくても動く。保護者の方が長男長女と比べ、見守っていた子供のほうに強く自立心が芽生えているとのこと。「勉強しなさい」という大人が子供に声をかける定型句。恐らく教員も保護者の方も、つつい子供にかけてしまう言葉ではないでしょうか。『自分からどんどん勉強する子になる方法』（杉淵鐵良/すばる舎）の著者は、本書で「『勉強しなさい』という定型句は、実に危険である。」「『勉強しなさい』を繰り返すことで、そのうち単に『勉強は？』と聞いただけで、子どもが親の心を推測して『勉強しなさい』に変換し、うんざりするようになる」と語っています。手を差し伸べれば子供が出来るようになることを、ぐっと我慢して見守る姿勢。こういった姿勢も子供の成長に肝要な視点ではないでしょうか。改めて私も考えさせられる、貴重な懇談会でした。ご参加いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

後期生徒総会

10月4日（木）に後期の生徒総会が行われました。

新たに1年生が副会長、2年生が会長、委員長に選ばれました。総会は新生徒会長のあいさつから始まり、「全生徒による楽しい学校生活を目指したい。生徒総会では意見を出し合って、皆が過ごしやすい学校生活にしたい。」と後期に向けての目標を話しました。そして、前期の活動内容の反省と後期の活動計画を各委員会が報告し、積極的な意見交換を行いました。「図書室の利用者を増やすために本の貸し出し数を確認する。」「TV会議の内容を全生徒がわかるようにポスターで知らせる。」などの改善案が出されました。



私がいた中学校は800人以上の生徒があり、全員が話し合いに参加することが難しい学校でした。この母島中学校では1人1人が学校を良くしようと発言する姿勢がとても素晴らしいと思いました。最後に校長先生から委嘱状を受け取った時は緊張感のある表情をしていました。

今回の生徒総会が有意義になるようにこれからの活動に期待しています。新たに選ばれた生徒会長、委員長を中心にこれまで以上に、より良い学校にするべく、委員会活動に取り組んでほしいと思います。

秋晴れの中、総合的な学習の時間で西浦校外学習に行ってきました。

車を降り、西浦海岸に向かって道を下っていくと海岸の方から「ザバーン、ザバーン」と波が岩にあたる音が聞こえてきました。途中にはガジュマルの林があり、7人全員で鬼ごっこが始まりました。スルスルと蔦を上手に登り、高い所まで行ってじっと隠れたり、鬼が近づいてくると蔦から蔦へと渡り歩いたり、見ているほ



うは感心するばかりでした。たっぷり遊んだ後は、昔の物を見つけ、そこに住んでいた人達の生活の様子の説明を聞いたり壕をのぞいて鍾乳石を観察したりしました。お昼には保護者の方が来てくださり作ってくださったお味噌汁とお弁当を食べ、ほっとした時間をもつことができました。午後は子供たちが楽しみにしていた沢登り活動です。時にはひざ上まで水につかりながら少しずつ沢を登りました。途中で、エビや魚に出会い、網で捕まえるのに夢中になりました。捕まえた生き物はリリースする予定でしたが、可愛くなったのか持ち帰って飼うことになり、今、教室で世話をしています。波が高く釣りは出来ませんでした。色々な体験ができた充実した時間を過ごすことができました。

北村調査隊

「母島にはずっと住んでいるけど、母島の昔のことについて知らないことがたくさんある。」それが北村調査隊の学習の始まりでした。実際に校外学習に向けて調べていくと新しい発見の連続で、北村への関心が高まっていきました。

校外学習当日、最初は北村小学校跡の調査です。階段を上ると崩れかけた柱が見つかりました。「この柱はなんだろう。」「これはロース石でできているのかな。」調べてきたことをもとに、自分の目で確かめ、考えを深めていきました。

次は、東山に登っての北村住居跡の調査です。住居跡内には椀や瓶、お皿といったものが原型を留めてみつきり、発見を喜びました。お昼には七輪体験をしました。煙に苦



戦しながらも、うちわをつかって上手に風の量を調節して、食材を焼くことができました。焼いたおにぎりの味は別格でした。午後は、衣館川の探検をしました。水生生物や植物と触れ合いながら探検を楽しみ、川の周辺でも住居跡を見つけることができました。事後学習で書いた感想からは、「思っていた以上に道具が多く、いろいろな人が住んでいたことがわかった」とあり、校外学習を通して母島の昔のことについて学ぶよい機会となりました。

学習発表会に向けてまとめを頑張っています。

11月の生活指導

生活目標

「落ち着いた学校生活を送ろう」

- ・教室の環境を整えよう。
- ・言葉遣いに気を付けよう。
- ・ものを大切にしよう。

安全指導 6日(火)

「校舎内での過ごし方」が、重点指導目標です。

学芸会が終わると、2学期のまとめを行う時期になります。落ち着いて学習に取り組み、安全な学校生活を送れるように、休み時間の校舎内での安全な過ごし方やルールなどについて指導します。

避難訓練 9日(金)

村の防災訓練に参加し、地震発生による津波の来襲を想定した避難訓練を行います。津波の際の避難経路や集合場所を確認させ、診療所までの最短距離を考え、校庭を出てC線を走って避難させます。

読書週間 ご協力ありがとうございました

「読書の木」ではたくさんの方に参加いただきました。また、「ファミリー・ブック・タイム」でのご家庭のご協力も感謝いたします。子供たちにとって本と深くかかわる期間となりました。この読書週間での本との出会いを生かし、今後の読書生活をより豊かにできるよう継続して指導していきます。

学芸会について

子供たちの練習の成果をぜひご覧いただき、大きな拍手をお願いします。

◆期 日 11月3日(土) 文化の日
◇開 演 午前 8時45分
(開場8時40分)

終 演 午前11時50分頃

◇会 場 本校体育館

※内容は、以前に配布したプログラムをご覧ください。

村総合防災訓練

11月9日(金)に村総合防災訓練が行われます。この日に体育館には地震動シュミレーターなどいろいろな訓練企画が開催されます。子供たちはその訓練企画のいくつかを体験します。各訓練は **18時まで**開催されています。放課後に親子でぜひ企画を体験してみてください。

また、学校では8日(木)に消防庁の方を招いて全学年に防災に関する授業を行っていただきます。子供たちの防災意識をさらに高めていきます。

防災体験コーナー

- ・応急救護訓練・担架搬送訓練・けむり体験ハウス
- ・地震動シュミレーター・室内安全対策コーナー
- ・アマチュア無線非常通信訓練

11月の主な行事予定

			16	金	
1	木		17	土	
2	金	学芸会前日準備	18	日	
3	土	学芸会(文化の日)	19	月	小朝礼 中朝礼
4	日		20	火	
5	月	東京都教育の日 振替休業日	21	水	
6	火	朝礼(安全指導)	22	木	南崎校外学習(小5)
7	水	歯科検診 ブラッシング指導(中)	23	金	勤労感謝の日
8	木	防災に関する授業 PTA 陶芸教室(釉薬)	24	土	
9	金	母島総合防災訓練・避難訓練 PTA 陶芸教室(釉薬)	25	日	
10	土		26	月	期末考査(中) 小朝礼(ユネスコ)
11	日		27	火	期末考査(中) 南崎校外学習予備日
12	月	朝礼(保健指導)	28	水	期末考査(中)
13	火		29	木	就学時健診
14	水		30	金	パンの日
15	木				

SC在島

